

作成日 2024年 2月 29日

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 4972

課題名 : 「実臨床における外科的治療を要した増殖糖尿病網膜症に合併した血管新生緑内障の予後」

1. 研究の対象

2011年4月1日から2024年3月31日に当院にて増殖糖尿病網膜症に合併した血管新生緑内障の治療を受けられた方

2. 研究期間

2024年4月(研究実施許可日)~2027年3月

3. 情報の利用を開始する予定日

利用開始予定日 : 2024年4月1日

4. 研究目的

増殖糖尿病網膜症(PDR)に合併する血管新生緑内障(NVG)は重篤な疾患であり、失明に至ることも少なくありません。治療は光凝固による網膜虚血の軽減と薬物療法および外科治療により眼圧(IOP)を低下させることですが、確立された治療法はありません。本研究では、当院においてPDR合併NVGに対して毛様体光凝固を併用した硝子体手術、ダイオードレーザー経強膜毛様体光凝固、ならびに硝子体内抗血管内皮増殖因子薬投与後のトラベクレクトミーを行なった患者さんの視力と眼圧の治療成績を後ろ向きに調査することを目的としました。本研究結果からPDRに合併したNVGの最良の治療法を検証することができ、今後の治療成績の向上が期待されます。

5. 研究方法

2011年4月1日から2024年3月31日の間に増殖糖尿病網膜症に合併した血管新生緑内障と診断された患者さんの医療記録を参照し、統計学的な解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

医療記録に記載されている年齢、性別、病歴、視力、眼圧、血液生化学データ、処方薬、外科的治療、副作用等の発生状況 等

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

研究責任者

眼科学講座 教授 竹内 大

研究分担者

眼科学講座 准教授 佐藤智人

9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受け、たうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院眼科 竹内 大

住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

連絡先：04-2995-1511（内線2333） 平日9時から17時まで

masatake@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院眼科 竹内 大